



ラージスケールの AAV 産生に特化した トランスフェクション試薬

FectoVIR[®]-AAV

HEK293 細胞に AAV ベクターを導入するためのトランスフェクション試薬です。浮遊培養 HEK293 細胞を用いた組換え体アデノ随伴ウイルス (AAV ベクター) の一過性発現 (大量産生) に最適です。

導入分子

プラスミド DNA

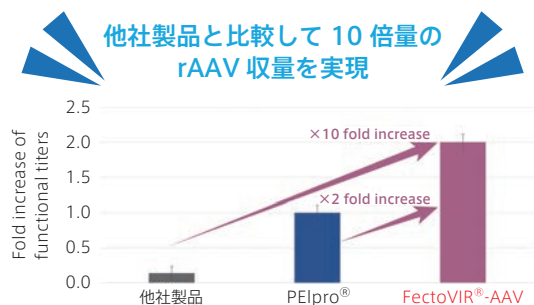
浮遊培養
HEK293 細胞,
Expi293 細胞
など

導入先

特長

- 動物由来成分を含みません (アニマルフリー)。
- 本製品 10 ml で約 5 L の細胞培養液に使用できます。

※FectoVIR[®]-AAV は浮遊培養細胞システムで優れた収量を発揮します。接着細胞 (付着細胞) システムの場合は, PEIpro[®] (p.6 参照) のご使用をお勧めします。



HEK-293T 細胞を播種し, 他社 PEI ベース試薬または PEIpro[®] (p.6 参照), FectoVIR[®]-AAV (本製品) を用いてトランスフェクションした。72 時間後に rAAV-2 を回収しウイルス力価 (TU/ml) を測定した。

本製品は AAV の生産量を再現性よく, 最大 10 倍にまで増加させる。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
FectoVIR-AAV			
PPU		101000044	1 ml / 66,000
PPU		101000022	10 ml / 354,000

こちらもおススメ

どこでも保温くん

細胞培養プレートを保温する装置です。充電電池やモバイルバッテリーでも稼働するので, コンセントの有無や場所を気にせず使用できます。



温度設定は
37/38/39/40℃ の 4 段階



Web ページ番号

68337



低コストでタンパク質を大量産生 FectoPRO[®]



少ない DNA 量で高収量の組換え体タンパク質産生が可能
なトランスフェクション試薬とブースターのセットです。

導入分子

プラスミド DNA

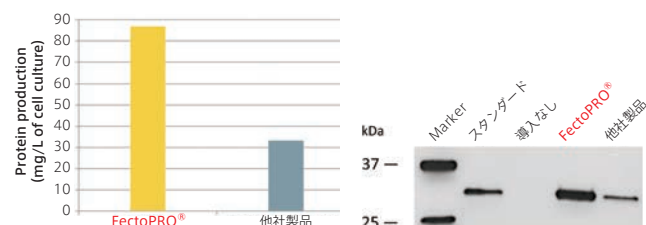
浮遊培養 CHO
細胞, HEK293
細胞など

導入先

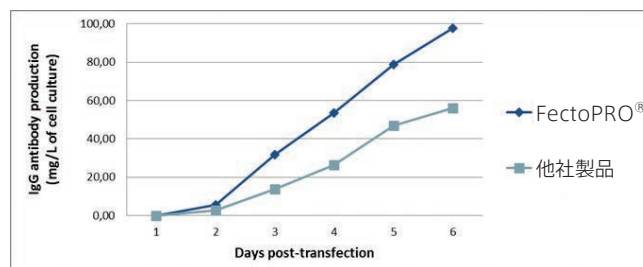
特長

- タンパク質および抗体の大量生産用に最適化された遺伝子導入試薬です。
- 専用培地は不要で, ご使用の無血清培地をそのまま使用できます。
- ご使用にあたり, ライセンス契約は不要です。
- 動物由来成分を含みません (アニマルフリー)。

使用例



本製品 (0.4 µg DNA/ml) と他社製品 (1.25 µg DNA/ml) を用いて, HEK293 細胞へトランスフェクションを行い, 120 時間後の IgG₃-Fc 産生量を HPLC とウェスタンブロットで解析した。本製品の方がタンパク質の産生量が多かった。



本製品と他社製品の抗体産生量の比較

本製品 (0.8 µg DNA/ml) と他社製品 (1.25 µg DNA/ml) を用いて, 各製品の推奨プロトコルで DNA を CHO 細胞にトランスフェクションし, 抗体産生量を比較した。本製品の方が産生量が高いことが分かる。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
FectoPRO			
PPU		101000014	1 ml / 101,000
PPU		101000007	10 ml / 641,000
キット内容: FectoPRO Transfection reagent, Expression booster			
#101000014 は各試薬が 1 ml ずつ, #101000007 は各試薬が 10 ml ずつ付属します。			
FectoCHO Expression System			
PPU		101000011	1 kit / 141,000
FectoPRO (1 ml) に CHO 細胞用培地 (1 L) が付属したキットです。CHO 細胞株でのタンパク質産生に適しています。			